

区分	会員数	平均年齢
男	149人	73.9歳
女	55人	77.2歳
計	204人	74.8歳

事務局だより

令和5年8月号

シルバー人材センターでは、7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業について、全ての会員、役職員が、個人そして組織全体の問題として捉え、事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」なシルバー事業の展開を図ることとされていました。

しかしながら、鹿島市シルバー人材センターにおいては、梅雨の天候不良でなかなか就業ができない状況から、急激な猛暑となった影響もあり、体が暑さに慣れていないことなどから、就業中に熱中症により体調を崩す会員さんなどが発生しました。

会員の皆さまにおかれましては、これからさらに猛暑が厳しくなります。体調管理にご留意いただき、安全・安心な就業に心がけていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

安全就業促進大会に参加しました。

日時： 7月7日(金)
場所： 佐賀市 アバンセ 大ホール

※鹿島からの出席 理事長以下 18名

安全就業スローガン表彰では、徳永信行会員のスローガンが見事、優秀賞を獲得されました。

令和5年度・6年度「安全就業スローガン入賞作品」

- 最優秀賞(1点)
「安全は 心の余裕と 自覚から」
(公社)武雄市シルバー人材センター 山口 峯志郎
- 優秀賞(3点)
「これくらい 軽い気持ちで 重い事故」
(公社)鹿島市シルバー人材センター 徳永 信行 ほか2点



安全就業促進大会 資料より

○安全就業宣言

私たちシルバー人材センター会員は、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、無事故を目指し、安全就業について宣言します。

- 一、 安全保護具をきちんと着用し、安全に作業することに努めます。
- 一、 就業途上では交通ルールを守り、交通事故には十分注意します。
- 一、 健康には常に気を配り、無理のない就業に努めます。

令和5年7月7日

公益社団法人 佐賀県シルバー人材センター連合会
安全就業促進大会



○安全就業対策は、家を出る前から始まっています。

お出かけ前自己チェック

- 朝起きた時の体調は良好であるか
- 就業の場所と時間は確認してあるか
- 作業内容は確認してあるか
- 会員証など携行品は準備できているか
- 仕事内容にあわせた服装・資機材は準備できているか
- 家族に作業現場を伝えてあるか
- 忘れ物がないか確認をしたか



※日頃から健康管理に努め、無理をしたりあわてたりすると事故の発生率が高くなることを認識し、余裕をもって家を出るよう心掛けてください。

事故の発生状況について。

令和5年度（8月1日現在）の事故の発生状況について報告します。
 これまで、傷害事故3件、賠償事故1件が発生しています。

事故の内容	発生日	性別	年齢	仕事の内容	事故状況
傷害 入院53日 通院中	R5. 5. 17	女	79	陸上競技場周辺 草取	草取作業中、石につまづき、植木にぶつかった。後日、痛みが強くなり救急車で病院へ行った。診断の結果、胸骨椎圧迫骨折と診断を受けた。 （胸骨椎圧迫骨折）
傷害 入院6日 通院1日	R5. 7. 15	男	71	みかん畑草刈	午前中のみかん畑の草刈作業が終わり、昼食を食べに自分の車で帰っている途中、脱輪し、車の状況確認中に、意識がなくなり倒れた。救急要請の連絡により、織田病院へ搬送され、熱中症と診断を受けた。 （熱中症）
傷害 通院2日	R5. 7. 26	男	76	木の伐採	ゆずの木の伐採中、蜂に2か所刺された （蜂刺され）
賠償	R5. 7. 20	男	70	果樹園草刈	草刈（機械）作業中、草が伸びていたので、植木があるとは分からず、誤って柿の木1本を切った。 （植木損壊）

（※シルバー保険適用、センター加入の自動車保険適用分のみ記載）

★就業中に事故が発生したら、直ぐに事務局へご連絡ください★

シルバー保険が下記の場合に適用されます。

- ・ 傷害保険～会員本人が身体に傷害を受けた場合
熱中症も補償の対象となります。
- ・ 賠償責任保険～会員が就業中に他人の身体、財物に損害を与えた場合

注）シルバー保険は、交通事故（物損・人身）は対象となりません。
 就業中は又は就業途上において、自動車やバイク・自転車などを起因とした賠償事故が発生した場合は、自動車などの自賠責保険や任意保険が優先されるため、ご自身が加入している自動車などの保険で対応してください。

緊急連絡体制を整備しました。

土日や祝日また夜など事務局が開いていない時間に緊急でセンターに連絡が必要な場合は、下記の携帯番号に連絡ください。事務局の職員が携帯し、連絡がとれるようにしています。

携帯電話番号

080-4279-0970

080-3223-0971

お願い 緊急に連絡が必要な場合に限り利用してください。

受講生募集！

令和5年度厚生労働省委託事業
 高齢者活躍人材確保育成事業

上峰会場

マンション施設管理員養成講習 受講生募集中!

講習内容
 マンション等の管理員の役割、建物設備の仕組み及び清掃作業の実習を取り入れた講習

実施期間
9月14日(木)・15日(金)
 (2日間)

講習場所
 上峰町おたっしや館
 (三賀郡上峰町大字前田107-2)

締切 **9月4日(月) 必着**

対象者
 (1) 佐賀県在住で原則60歳以上の方
 (2) 受講後、シルバー人材センターに入会を希望される方

その他
 ●講習は全日程を確実に受講できる方のみ応募できます
 ●(受講申込書)の提出が必須です
 ●都合により内容・日程等が変更になる場合があります

受講料 無料

お申し込みなど詳しくは、下記又は各地のシルバー人材センターへ

(公社)佐賀県シルバー人材センター連合会
 佐賀市本庄町大字第246番地 TEL:0952-20-2011 FAX:0952-20-2015

令和5年度厚生労働省委託事業
 『高齢者活躍人材確保育成事業』

「マンション施設管理員養成講習」日程表

【上峰会場】

日付	時間	講習内容	会場
9/14 (木)	9:30~9:45	受付	上峰町おたっしや館
	9:45~10:00	開講式・オリエンテーション	
	10:00~11:00	マンションの管理	
	11:00~12:00		
	13:00~14:00	施設の管理	
	14:00~15:00		
9/15 (金)	10:00~11:00	清掃業務の実務(DVD)	上峰町おたっしや館
	11:00~12:00	清掃業務の実務(実技)	
	13:00~14:00		
	14:00~15:00	開講式・入会説明会等	
	15:00~16:00		

令和5年度厚生労働省委託事業
 高齢者活躍人材確保育成事業

神埼会場

福祉車両送迎運転者講習 受講生募集中!

一人では外出できない人達を、安全で安心して移送サービスを行えるための運転技術などを習得できる講習

実施期間
9月20日(水)・21日(木)
 (2日間)

講習場所
 千代田交流センター
 (神埼市千代田直島166-1)

締切 **9月7日(木) 必着**

対象者
 (1) 佐賀県在住で原則60歳以上の方
 (2) 受講後、シルバー人材センターに入会を希望される方

その他
 ●講習は全日程を確実に受講できる方のみ応募できます
 ●(受講申込書)の提出が必須です
 ●都合により内容・日程等が変更になる場合があります

受講料 無料

お申し込みなど詳しくは、下記又は各地のシルバー人材センターへ

(公社)佐賀県シルバー人材センター連合会
 佐賀市本庄町大字第246番地 TEL:0952-20-2011 FAX:0952-20-2015

令和5年度厚生労働省委託事業
 『高齢者活躍人材確保育成事業』

「福祉車両送迎運転者講習」日程表

【神埼会場】

日付	時間	講習内容	会場
9/20 (水)	8:30~8:45	受付	千代田交流センター
	8:45~9:00	開講式・オリエンテーション	
	9:00~10:00	移動サービス概論・法令等	
	10:00~10:10	休憩	
	10:10~11:00	リスクの備えと対応	
	11:00~11:10	休憩	
	11:10~12:00	移動サービスの運転に必要な知識と心構え	
	12:00~13:00	昼食・休憩	
	13:00~14:30	移動サービスで使用する車両(セダン含む)	
	14:30~14:40	休憩	
9/21 (木)	14:40~15:30	登録や許可を要しない運送の形態	千代田交流センター
	15:30~	事務連絡	
	9:00~10:20	障害者の知識及び利用理解(セダン含む)	
	10:20~10:30	休憩	
	10:30~12:30	接客技術及び介護技術(演習含む)	
	12:30~13:30	昼食・休憩	
	13:30~15:00	福祉車両の運転方法等関係講習(セダン等乗降介助含む)	
15:00~15:10	移動・休憩		
15:10~15:30	運転技術講習		
15:30~	開講式・入会説明会等		

※受講を希望される方は、8月31日（木）までに事務局 土井まで

※受講を希望される方は、9月5日（火）までに事務局 土井まで

熱中症予防のために

暑さを避ける!

- 扇風機やエアコンで室温をこまめに調節
- 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- 外出時には日傘や帽子を着用
- 天気のよい日は日陰の利用、こまめな休憩
- 吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

「熱中症警戒アラート」発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する!

- 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給

熱中症予防のための情報・資料サイト

熱中症予防のための情報・資料

https://www.nhk.go.jp/saisaku/kankou/sympa/honkou_iryuu/honkou/nyuu/nyuu/nyuu_baishaku/

「熱中症」は、高温多湿な環境に長時間いることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも長時間いることで発生し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気づくとともに、周囲にも気づき、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症の症状

めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、嘔吐

応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な対応処置)

- エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難
- 衣服をゆるめ、からだを冷やす(目の周り、膝の下、足の付け根など)
- 水分・塩分、経口補水液などを補給※常に包装とプロットを破損したものを

自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、**119** ためらわずに救急車を呼びましょう!

ご注意

暑さの感じ方は、人によって異なります。その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気づきましょう。

室内でも熱中症予防! 暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って室温調整をしましょう。

高齢者や子ども、障がいをお持ちの方は、特に注意が必要! 高齢者は暑さや水分不足に対する感受性が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。また、子どもの調節機能が十分に発達していないので気づく必要があります。

こまめに水分補給

厚生労働省